

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームまごころ照国

作成日 平成 31年 3月 15日

【目標達成計画】

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点, 課題 | 目 標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
|------|------|---|--|---|------------|
| 1 | 18 | 在宅と同じ生活に添えるような環境を、本人と共に過ごし支えあう関係を作り上げる。 | 役割意識を持ち、共に笑い共に泣き日々を過ごす。お互いの役割を実感できるように環境設定を行う。 | 職員研修、人材育成を行い介護者としての適正を高めていく。利用者様の得意なこと活躍できる場面を多く作っていく。 | 6ヶ月 |
| 2 | 13 | 職員を育てる取り組みとして内部研修・外部研修を計画し、介護職員として必要な知識や技術を身につける機会を多く持つようにする。 | 事業所内外の研修に参加し、介護職員として必要な知識、技術を身につける。 | <ul style="list-style-type: none"> ・内部研修、外部研修の計画をたて、多くの職員が受けられるようにする。 ・毎回、研修内容を報告する機会を作り、全職員が共有することで資質向上に繋げていく。 | 6ヶ月 |
| 3 | 35 | 災害時、近隣住民との協力体制を築く。近隣の住民や町内会と連携し、協力体制を築く。 | 町内会が出席する運営推進会議等で防災のことを相談し、地域との連携を密にしていく。 | 運営推進会議で地域防災等を相談して、防災計画に反映する。 | 12ヶ月 |
| 4 | 2 | 日常生活において、ご利用者の潜在能力を十分に発揮でき相互に尊重しあえる環境を構築する。 | ご利用者個々の持てる力を適切に評価した上で、日常生活の中で無理なく発揮できる場を整えていく。ご利用者の自己有用感を高め、生きがいを持って生活出来るよう支援する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとの行事への参加を通じ、ご利用者の楽しみと活躍の場を創出していく。 ・地域行事への参加を通じ、ご利用者にも地域社会との交流の場を提供する。 ・ご利用者が日常的に気軽に参加できる各種活動を充実させる。 | 6ヶ月 |
| 5 | | | | | |